

大型古墳立体模型製作業務委託

仕様書

第1章 総則

第1条(適用範囲)

本仕様書は、赤色立体地図を用いた立体模型製作業務(以下「業務委託」という)に適用する。

第2条(法令の遵守)

本業務委託は、赤色立体地図を理解するための展示物・教材であるため、成果品は安全に取り扱うことができる必要がある。そのために関連する法令に準じて作業を行うこととする。また、作業にあたっては環境汚染の未然防止に努めるものとする。

第3条(業務責任者)

受託者は、作業内容・作業目的を熟知した責任者を選任し、業務に関する一切の責任を持たせ処理しなければならない。

第4条(協議・承諾・指示)

本仕様書に明示無き事項または疑義を生じた事項については、委託者と受託者が協議の上、解決するものとする。

第5条(留意事項)

1. 受託者は作業中に知り得た事項について、他に漏らしてはならない。また作業中に生じるすべての成果を委託者の許可なく、他に公表、又は貸与してはならない。
2. 受託者は、本作業の遂行中に委託者の求めに応じて作業の進捗状況を報告しなければならない。

第6条(履行期間)

本業務の履行期間は契約日から令和 9年 2月 15日までとする。

第2章 業務内容

第7条(対象と模型サイズ)

模型のスケール:400 分の 1

1. 浦間茶臼山古墳:全長 138m→模型サイズ 35 cm
2. 中山茶臼山古墳:全長 105m→模型サイズ 27 cm
3. 尾上車山古墳:全長 138m→模型サイズ 35 cm
4. 神宮寺山古墳:全長 150m→模型サイズ 38 cm

5. 金蔵山古墳:全長 158m→模型サイズ 40 cm
 6. 小盛山古墳:全長 108m→模型サイズ 27 cm
 7. 湊茶臼山古墳:全長 150m→模型サイズ 37 cm
 8. 佐古田堂山古墳:全長 150m→模型サイズ 37 cm
 9. 造山古墳:全長 350m→模型サイズ 90 cm
 10. 小造山古墳:全長 142m→模型サイズ 36 cm
 11. 造山古墳群:範囲 872×652m→模型サイズ約 218×163 cm
- ※1～8、10 はベースサイズ 50×50 cm
- ※9 はベースサイズ 100×100 cm
- ※11 はベースサイズ 240×180 cm

第 8 条(業務の方針)

次にあげる項目で製作を行う。

1. 航空レーザー測量から得られたデータをもとに出来た赤色立体地図を活用する。
2. 実際に触ってもらえる模型を製作するため耐久性を重視する。
3. 持ち運び可能にするために分割及び軽量化を図る。

第 9 条(使用材料)

本業務において、出来上がる完成品は、生地はウレタン樹脂で彩色はウレタン塗料とする。型取りには、錫箔、シリコン樹脂、石膏などを用いる。パネルの下地は木材を使用し、出力はインクジェットで行う。

第 10 条(作業工程)

1. 赤色立体地図より等高線(以下、コンタと記述)の抽出作業
支給された赤色立体地図から模型に必要なコンタを抽出し模型の図面を作成する。
2. 出力用データの作成
1で抽出したコンタを出力可能なデータにまとめる。
3. 出力作業
2のデータから出力作業を行う。
4. 組み上げ及び原形製作作業
出力されたものを組み上げし、表面の調整して原形とする。
5. 型取り作業
4をシリコン樹脂で型取りを行う。
6. 成形及び仕上げ作業
ウレタン樹脂で成形し、表面を仕上げる。
7. 模型ベース製作及び接合作業
木製のベースを作成し、6 の成形品を接合する。
8. 彩色作業

ウレタン塗料を使用し彩色する。

9. 解説データの作成及び出力

模型の解説となるデータを作成し、インクジェット出力する。

10. 納品

2027年2月23日(火曜日・祝日)より岡山シティミュージアムで開催される展示に使用するため、これに間に合うよう期間内に納品を完了させること。納品に際して詳細な日時と場所は、中間検査後の協議により決定する。

第 11 条(中間検査)

受託者は第 10 条の 4 及び 8 の作業終了後、委託者の立ち合いのもと実施する。

第 3 章 納入成果品

第 12 条(納入成果品)

本業務委託の成果品は下記のとおりとする。

- (1) 立体模型 1 式
- (2) 作業で撮影された写真類 1 式
- (3) その他当該作業で作成された資料 1 式
- (4) 業務報告書 2 部
- (5) 上記にかかるデジタルデータ(CD、DVD 等) 2 部

第 13 条(成果品の検査)

成果品の検査は、受託者が納品した後、委託者が速やかに行う。

第 14 条(業務完了)

成果品の納品と検査・修正の完了をもって業務の完了とする。